

## 10N050\_胆道\_(3週毎) KEY(1) + GC(1・8)

Pembrolizumab ( Day 1 ) + CDDP ( Day 1・8 ) + GEM ( Day 1・8 ) 3週毎 8コース

◆ \_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日 (Day1) から \_\_\_\_\_ コース実施。 ( 外来で実施 ・ 入院で実施 )

◆ 免疫チェックポイント阻害薬導入時は「投与前スクリーニングセット検査」が必要です。

◆ 検査が実施されない場合、がん化学療法の実施は認められません。

Rp. 商品名	用量 [ 基準量 ]	投与方法	Day 0	1	2	3	4	5	6	7
1 生食注 ( 50mL )	1 瓶	div(メイン) / 15min		●						
2 生食注 ( 100mL ) キイトルーダ点滴静注	1 瓶 200 mg [ 200mg/body ]	div(メイン) / 30min		○						
3 生食注 ( 50mL )	1 瓶	div(メイン) / 15min		●						
4 生食注 ( 1リットル )	1 袋	div(メイン) / 3hr 側管投与と同時開始		●			● Day 8			
5 生食注 ( 50mL ) 硫酸Mg補正液1mEq/mL	1 瓶 8 mEq	div(側管) / 30min 生食注1Lと同時開始		●			● Day 8			
6 バロノセロン注バッグ0.75mg/50mL デカドロン注射液1. 65mg	1 袋 6 A	div(側管) / 30min		●			● Day 8			
7 生食注 ( 250mL ) シスプラチン注	1 袋 _____ mg [ 25mg/m2 ]	div(側管) / 1hr		○			○ Day 8			
8 生食注 ( 50mL )	1 瓶	div(側管) / フラッシュ		●			● Day 8			
9 生食注 ( 100mL ) ゲムシタピン注	1 瓶 _____ mg [ 1000mg/m2 ]	div(側管) / 30min		○			○ Day 8			
10 生食注 ( 50mL )	1 瓶	div(側管) / 15min		●			● Day 8			

- ・ キイトルーダ注の投与にあたっては、インラインフィルター(0.2~0.22  $\mu$  m)を使用すること。
- ・ キイトルーダ注の希釈後濃度は、1~10mg/mLとなること。